

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公 開 特 許 公 報(A)

(11)特許出願公開番号
特開2025-21415
(P2025-21415A)

(43)公開日
令和7年2月13日(2025. 2. 13)

(51)Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
E O 2 D 27/12 (2006. 01)	E O 2 D 27/12 Z	2 D 0 4 1
E O 2 D 5/28 (2006. 01)	E O 2 D 5/28	2 D 0 4 6

審査請求 有 請求項の数 6 O L (全 12 頁)

(21)出願番号 (22)出願日 (31)優先権主張番号 (32)優先日 (33)優先権主張国・地域又は機関 日本国(JP)	特願2024-82430(P2024-82430) 令和6年5月21日(2024. 5. 21) 特願2023-124786(P2023-124786) 令和5年7月31日(2023. 7. 31)	(71)出願人 598015084 学校法人福岡大学 福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号 (71)出願人 308023826 株式会社テクノ九州 佐賀県神埼市神埼町尾崎2807番地 (71)出願人 394002981 株式会社岡本建設用品製作所 大阪府東大阪市長田中二丁目2番30号 (74)代理人 100197642 弁理士 南瀬 透 (74)代理人 100219483 弁理士 宇野 智也
---	--	---

最終頁に続く

(54)【発明の名称】杭頭接合構造

(57)【要約】

【課題】施工現場における溶接作業を容易化し、溶接作業時間を短縮することができ、優れた耐力を発揮する杭頭接合構造の提供。

【解決手段】杭頭接合部材1が、杭頭部P1の上端面の開口を閉塞する円盤状の蓋部材10と、蓋部材10の外周部を囲む円環状の第1フランジ11と、蓋部材10と第1フランジ11との隙間部に対し、杭頭部P1側から裏当てする裏当て金13と、隙間部に設けられた溶接部Wと、第1フランジ11上に重ねて配置される第2フランジ12と、第1フランジ11および第2フランジ12を貫通するように設けられた複数の貫通孔と、複数の貫通孔を通じて第1フランジ11および第2フランジ12を挟み込んで締結される複数のアンカーボルト15とを備えた杭頭接合構造である。

【選択図】図3

